

## がんばる卒業生 第2弾

『ほっと平山』を経営されている

平成11年度普通科卒業の 門田 隆稔さん（41歳）を紹介します。妻の由紀子さん（旧姓：鹿取）も平成11年度普通科卒業生です。

### 1 高校時代の思い出

やはり、現校長でもある正木先生ご指導の下、多くの時間を部活動(バレーボール)に励み、様々な経験をさせていただいたことが挙げられます。また、持久走ではコースの変更などありながらも15キロ近く走るなど、己の限界と向き合うことや、誰か一人でも結果(全校男子5位以内)を残せば休みがもらえる(笑)という、部を背負う責任なども学びました。

学食では、腹減りの学生達の強い味方！安くて美味しい伝統の味『まちゃすべ』が忘れられません。甘いそばろにマヨネーズそしてオムレツとシンプルながら低価格で高カロリーと、餓えた我々にとってオアシスの様な存在でした。

### 2 近況報告（自己PR等）

現在は、香美市内にある同じく母校でもある平山小学校跡を利用し、『ほっと平山』という宿泊交流施設の運営を行っております。土佐山田町内からは車で15分程の中山間に位置し、200本を超える桜とダム湖に囲まれ、高知県の水力発電発祥の地としてとても重要な場所でもあります。

現在はコロナ禍という事もあり、なかなか厳しい業界ではありますが、少なくなっていく人口の中で、運動会や夏祭りなどを地元青年団と共に、地域を楽しみながら子育てをしております。子ども達に、自分達の生まれ育った場所が、如何に素敵で魅力的な場所なのか、この場所を『素晴らしい』と言って訪れてくれる人達と関わる背中を見せる事、そして言葉で伝える事が地域を想う心と『地域を誇る心』を育てると信じ

『この場所を地図から消さない』

をテーマに最近では発信をしております。

夫婦そろって、共にH11年度卒、現在もピザ焼き体験、CM撮影授業等など活動を通して、山田高校とも関わらせていただいております、ご縁に大変感謝しております。